

ルを敷いておきましょう（これは1回ごとに破棄するか交換してください）。

- ③可能な限り、スタッフは使い捨て手袋を装着してください。
- ④おむつカバーとおむつをはずして汚物入れに入れましょう。
- ⑤最後はウェットティッシュや消毒済みホットタオルなどでお尻を拭いて汚物入れに入れましょう。
- ⑥おむつ交換を行ったスタッフは手洗いをしましょう。
- ⑦汚れたおむつ、布おむつの場合はビニール袋に入れて密封し、保護者に持ち帰ってもらってください。
- ⑧紙おむつもの場合も同様、汚れたおむつはビニール袋に入れて密封し、保管のうえで、保護者に持ち帰ってもらいましょう。

8 | まとめ：保育所は

- ①保育所は乳幼児が日曜日や休日を除く毎日、長時間にわたり集団生活を送っているところでは、
- ②流行を起こす感染症の多くは、乳幼児を中心に発生する病気です。
- ③乳幼児は、それ以上の年齢の子どもに比べ、感染症にかかった経験が少なく、免疫を持っていない子どもの割合が多いです。
- ④乳幼児は、おもちゃをなめないというような衛生的な行為を行うことが困難です。

このような理由から、日常的にさまざまな感染症が乳幼児の集団生活施設である保育所で流行し、集団発生することが少なくないのは、ある程度やむを得ません。

しかし、保育所内の子どもたちの感染症流行を当たり前だと思っでは、もちろんいけません。

保育所内の環境やスタッフの行為そのものが、感染症の子どもたちへの伝播を助長するものであるならば、消毒方法、手洗い方法などを改めるべきところを改めなければなりません。

（※本稿は平成19年度保育所保健・衛生専門研修会のレクチャーフォーラムをもとに原稿を作成したものです。）